

参考様式第30及び参考様式第33の別添3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 15 - 2 - 39
要綱上の事業名称	(2) 工事総括マネジメント事業
細要素事業名	釜石市復興事業CM業務
全体事業費	612,053千円 (489,642千円)
<p>【基幹事業との関連性】 復興事業の推進に当たり、実施計画策定、実施設計、施工等の発注業務、発注後の施工管理など、膨大な事業量が見込まれる中、従来の手法で復興事業を推進するには、専門技術職員の不足が大きな課題となっている。 全国の地方自治体から応援職員を多数派遣いただき、復興事業に従事していただいているが、復興事業の推進をより一層強化するため、民間企業力の活用を図ることとし、CM方式による復興事業を実施するものである。 当市では、被災各地区を北ブロック、中央ブロック、南ブロックに分け、それぞれ用地買収補助業務、測量調査設計業務、建設工事及び工事監理業務を行う事業者を設計施工協力型発注方式により選定し、平成25年11月に基本協定を締結した。 本業務は、発注者側の支援を行う業務であり、発注支援の他、全体の事業管理、ブロック間調整等を行うものであり、(2)工事総括マネジメント事業として委託して実施するものである。</p> <p>【事業概要】 1 委託業務名称 釜石市復興事業CM業務 2 委託業務内容 (1) 発注支援業務 (2) 事業管理業務 (3) 測量調査設計監理支援業務 (4) 建設工事監理支援業務 (5) 工事監理連絡会議運営支援業務 (6) 復興交付金管理業務 (7) 土配計画支援業務 (8) 集団移転跡地における監理業務 (9) 復興推進に向けた計画・提案 3 業務場所 室浜地区、根浜地区、箱崎地区、箱崎白浜地区、仮宿地区、桑ノ浜地区、両石地区、水海地区、東部地区、新浜町地区、嬉石松原地区、平田地区、尾崎白浜地区、佐須地区、本郷地区、小白浜地区、唐丹地区、荒川地区、大石地区 4 事業費 (交付金額) 変更前 558,566千円 (446,852千円) 変更後 612,053千円 (489,642千円) 増額分 53,487千円 (42,790千円) ※事業の遅延により、当初想定より工事・設計等の新規発注及び変更に係る業務量が増えることに伴う増額 5 業務期間 平成28年4月1日～平成29年3月31日</p>	

※ この様式は、原則として、参考様式第30及び参考様式第33の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。